

東京スカイツリー[®]にも 小島のプレス機が使われています



東京スカイツリー(2012年開業)は東京都墨田区に建設された電波塔です。高さは634mで、自立式電波塔としては世界一の高さになります。

構造物として重要な部分のひとつである地下から地上にでる約100mまでの部分と地上450mに位置する第2展望台の上、アンテナ等を取り付けるゲイン塔と呼ばれる部分には弊社製10,000トン油圧プレスを使用する株式会社リージェンシー・スチール・ジャパン殿も製作を担当されました。

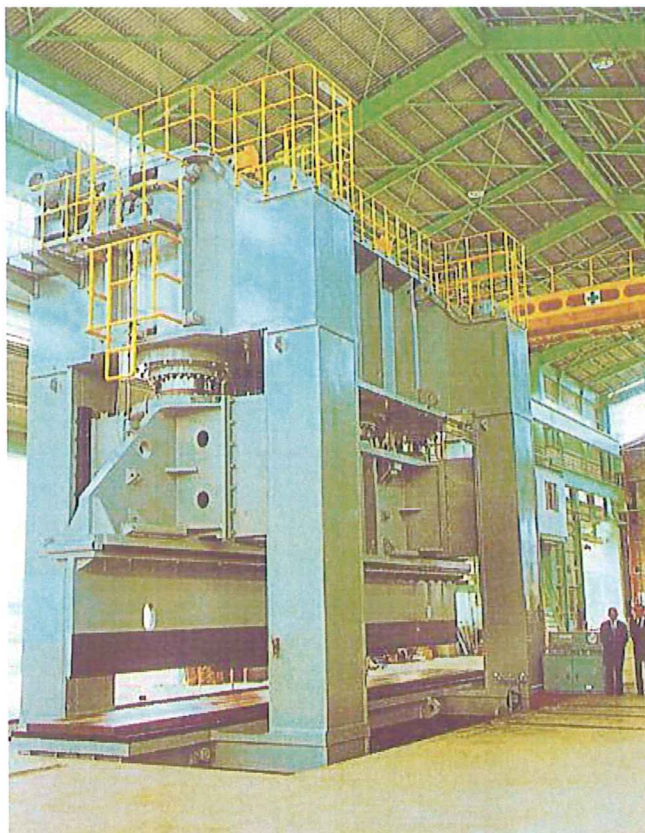
同じく弊社製10,000トン油圧プレスで、株式会社富田製作所殿も鉄製構造物の部分も製作されました。

小島のプレス機が製作した厚さ100mm、直径2300mmの特殊鋼管が今日も東京スカイツリーを支えています。

弊社独自の優れた大型油圧プレスの技術を使用し、東京スカイツリーは新しい電波塔として完成しました。

熱間/冷間長尺プレス
(株)リージェンシー・スチール・ジャパン殿

加圧能力
10,000 トン
テーブル
12,000 × 1,800mm



熱間/冷間長尺プレス
(株)富田製作所殿

加圧能力
10,000 トン
テーブル
12,200 × 2,000mm